

平成 29 年度みえ森と緑の県民税基金事業のうち、主に議論する事業

目 次

事前評価を受けた事業抽出	2
事前評価集計一覧	4
議論する事業 1	9

事前評価を受けた事業抽出

第2回評価委員会において主に議論していただく事業を次のとおり抽出しました。

● 評価委員会の事前評価が各評価の境になる事業の抽出

評価委員による事前評価を集計し、評価委員会の事前評価が各評価の境になる事業を抽出したところ、次のとおりでした。

	A, B 評価の境 (平均値 3.5、3.4)	B, C 評価の境 (平均値 2.7、2.6)	C, D 評価の境 (平均値 1.7、1.6)
有効性	12 事業 A:4 B:8	1 事業 B:1	0 事業
効率性	1 事業 B:1	4 事業 B:3 C:1	0 事業
公益性	2 事業 B:2	6 事業 B:4 C:2	0 事業

【参考】

評価の種類とその内容及び点数

評価委員の評価と内容

内 容	評価
取組が優れている	4
継続が妥当である	3
継続は妥当であるが、 さらに工夫が必要である	2
現状の取組に改善が必要である	1

評価委員会の評価と内容

平均値による評価基準		内 容
$3.5 \leq X \leq 4.0$	A	取組が優れている
$2.7 \leq X < 3.5$	B	継続が妥当である
$1.7 \leq X < 2.7$	C	継続は妥当であるが、 さらに工夫が必要である
$1.0 \leq X < 1.7$	D	現状の取組に改善が必要である

判定の集計方法

- 10名の委員の判定(点数)を合計し、平均値をとります。
- 平均値(右上表)により、判定(A～D)を決定します。

●主に議論していただく事業の抽出

上記により抽出された事業のうち、B,C評価の境の事業から主に議論していただく事業を抽出しました。

1 事前評価が B,C 評価の境の事業 →6 事業

1-1 暮らしに身近な森林整備事業（鳥羽市） →事前評価：効率性 B

1-2 記念樹配布事業（鈴鹿市）
→事前評価：効率性 B
→事前評価：公益性 C

1-3 美里水源の森整備事業（津市）
→事前評価：有効性 B
→事前評価：公益性 B

1-4 茶葉振興センター移転整備事業（木質化）（四日市市）
→事前評価：公益性 B

1-5 長原保育所改修事業（度会町） →事前評価：公益性 B

1-6 菰野富士ふるさとの山環境整備事業（菰野町）
→事前評価：効率性 B

次の事業は、これまでに開催した評価委員会で既に議論していただいているため、主に議論していただく事業として抽出していません。

・木造住宅建設促進対策事業（熊野市）
→事前評価：効率性 C
→事前評価：公益性 C

・川越町おひさま児童館広場芝生化事業（川越町）
→事前評価：公益性 B

● 事前評価の集計一覧

※主に議論していただく事業は太枠で示しております

平成29年度 みえ森と緑の県民税 事業別評価表(事前)

1. みえ森と緑の県民税基金積立事業

県担当課 市町名	事業名	評価の視点	評価委員会の評価	
			評価	平均値
三重県 みどり共生推進課	みえ森と緑の県民 税基金積立事業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.10

2. 災害に強い森林づくり推進事業のうち、災害緩衝林整備事業

県担当課 市町名	事業名	評価の 視点	評価委員会の評価	
			評価	平均値
三重県 治山林道課	災害緩衝林整備事 業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.10

3. 災害に強い森林づくり推進事業のうち、土砂・流木緊急除去事業

県担当課 市町名	事業名	評価の 視点	評価委員会の評価	
			評価	平均値
三重県 治山林道課	土砂・流木緊急除 去事業	有効性	B	3.40
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.20

4. 森を育む人づくりサポート体制整備事業

県担当課 市町名	事業名	評価の 視点	評価委員会の評価	
			評価	平均値
三重県 みどり共生推進課	森を育む人づくりサ ポート体制整備事 業	有効性	B	3.30
		効率性	B	2.90
		公益性(波及度)	B	3.20

5. みえ森と緑の県民税市町交付金事業

対策1 土砂や流木を出さない森林づくり

県担当課 市町名	事業名	評価の 視点	評価委員会の評価	
			評価	平均値
大台町	溪流倒木等処理事 業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
大紀町	溪流倒木等処理事 業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.10
紀北町	河川周辺森林立枯 木整備事業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.40
		公益性(波及度)	B	3.20

評価の視点	合計	平均
有効性	9.70	3.23
効率性	9.40	3.13
公益性(波及度)	9.30	3.10

5. みえ森と緑の県民税市町交付金事業

対策2 暮らしに身近な森林づくり

県担当課 市町名	事業名	評価の 視点	評価委員会の評価						
			評価	平均値					
鈴鹿市	愛宕山等森林整備事業	有効性	B	3.10	紀宝町	生活環境林整備事業	効率性	B	3.00
		効率性	B	2.90			公益性(波及度)	B	2.90
		公益性(波及度)	B	3.00			有効性	B	3.10
亀山市	里山・竹林生活環境保全支援事業	有効性	B	3.30	鈴鹿市	暮らしを守る森林保全事業	効率性	B	3.00
		効率性	B	3.10			公益性(波及度)	B	3.30
		公益性(波及度)	B	3.10			効率性	B	2.80
東員町	みえ森と緑の県民税市町交付金事業	有効性	B	3.10	菰野町	病虫害被害木伐採搬出事業	公益性(波及度)	B	3.20
		効率性	B	2.90			有効性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.00			効率性	B	2.90
松阪市	里山の森林安全安心対策事業	有効性	B	3.20	伊勢市	森林整備事業	公益性(波及度)	B	2.90
		効率性	B	2.90			有効性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.00			効率性	B	3.00
多気町	竹林整備事業	有効性	B	3.00	鳥羽市	森林環境予防保全事業	公益性(波及度)	B	3.00
		効率性	B	3.00			有効性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.00			効率性	B	3.00
鳥羽市	暮らしに身近な森林整備事業	有効性	B	2.80	志摩市	里海・里山保全事業	公益性(波及度)	B	3.00
		効率性	B	2.70			有効性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.00			効率性	B	3.00
伊賀市	みんなの里山整備活動推進事業	有効性	A	3.50	亀山市	鈴鹿川等源流域再生事業(環境林整備)	公益性(波及度)	B	3.00
		効率性	B	3.20			有効性	B	3.30
		公益性(波及度)	B	3.10			効率性	B	3.10
四日市市	学校林整備事業(川島小学校)	有効性	B	3.10	いなべ市	いなべ市環境防災林整備事業	効率性	B	3.10
		効率性	B	2.80			有効性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	2.80			効率性	B	3.00
亀山市	安全な通学路整備事業	有効性	B	3.00	名張市	水源林整備事業	公益性(波及度)	B	3.10
		効率性	B	2.90			有効性	B	3.30
		公益性(波及度)	B	2.90			効率性	B	3.10
大台町	ほっとする道ばた森林整備事業	有効性	B	3.10	伊賀市	特定水源地域森林整備事業	公益性(波及度)	B	3.30
		効率性	B	2.90			有効性	B	3.20
		公益性(波及度)	B	2.90			効率性	B	3.00
鳥羽市	危険木伐採事業	有効性	B	3.00			公益性(波及度)	B	3.00
		効率性	B	3.00			評価の視点	合計	平均
		公益性(波及度)	B	3.00					
大紀町	生活環境林整備事業	有効性	B	3.00	効率性	92.60			
		効率性	B	2.90	公益性(波及度)	93.60	3.02		
		公益性(波及度)	B	2.90					
南伊勢町	危険木除去事業	有効性	B	3.10					
		効率性	B	3.00					
		公益性(波及度)	B	3.10					
名張市	危険木伐採事業	有効性	B	3.30					
		効率性	B	3.00					
		公益性(波及度)	B	3.10					
名張市	人家裏危険木伐採事業	有効性	B	3.20					
		効率性	B	3.20					
		公益性(波及度)	B	3.00					
尾鷲市	人家裏危険木伐採事業	有効性	B	3.30					
		効率性	B	3.10					
		公益性(波及度)	B	3.10					
紀北町	危険木伐採事業	有効性	B	3.20					
		効率性	B	3.20					
		公益性(波及度)	B	3.00					
紀北町	集落周辺森林(里山)整備事業	有効性	B	3.40					
		効率性	B	3.00					
		公益性(波及度)	B	3.10					
熊野市	身近なみどり整備推進事業	有効性	B	3.30					
		効率性	B	3.10					
		公益性(波及度)	B	3.10					

5. みえ森と緑の県民税市町交付金事業

対策3 森を育む人づくり

県担当課市町名	事業名	評価の視点	評価委員会の評価	
			評価	平均値
鈴鹿市	森と緑の生涯学習事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.00
松阪市	森林環境学習事業	有効性	B	3.30
		効率性	B	2.90
		公益性(波及度)	B	3.00
南伊勢町	森林環境教育事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
名張市	森林環境教育推進事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	2.90
		公益性(波及度)	B	3.10
伊賀市	伊賀の森つこ育成推進事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.20
紀北町	森林環境教育活動支援事業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.30
松阪市	保育園管理運営事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
多気町	県産材を活用した学校机・イス整備事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	2.90
		公益性(波及度)	B	3.00
明和町	学校木製備品購入事業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
尾鷲市	木とふれあう学校環境づくり事業	有効性	B	3.40
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.10
鈴鹿市	森林環境教育事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.10
鈴鹿市	記念樹配布事業	有効性	B	2.80
		効率性	B	2.70
		公益性(波及度)	C	2.60
鈴鹿市	木工工作及び木製品購入事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
鈴鹿市	森と親しみ、暮らしを守る啓発事業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
亀山市	森と木材のふれあい事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.10
津市	津市森林環境教育事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
志摩市	里山体験事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
大紀町	木材利用促進・普及補助金	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.90
伊賀市	地域の森と緑のつながり支援事業	有効性	A	3.50
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.10
紀宝町	森と緑の環境教育事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.10
鳥羽市	植樹祭関連事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.20
鈴鹿市	乳児期から木にふれあう木育事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
鈴鹿市	公立保育所保育遊具購入事業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.00
いなべ市	中学校卒業記念品配布事業	有効性	B	3.40
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.30
菰野町	幼児期から木に親しむ木育推進事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.00
朝日町	森と緑を大切に思う人づくり事業(あさひ園)	有効性	B	3.00
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
鳥羽市	木に親しむ備品購入事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.10
名張市	県産材に親しむことができる木育推進事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.20
伊賀市	伊賀市ウッドスタート事業	有効性	B	3.40
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.40
尾鷲市	木育活動事業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.10
四日市市	学校林整備事業(内部東小学校)	有効性	B	3.30
		効率性	B	2.90
		公益性(波及度)	B	3.00
津市	美里水源の森整備事業	有効性	B	2.70
		効率性	B	2.80
		公益性(波及度)	B	2.70

評価の視点	合計	平均
有効性	101.90	3.18
効率性	95.90	3.00
公益性(波及度)	97.60	3.05

5. みえ森と緑の県民税市町交付金事業

対策4 木の薫る空間づくり

県担当課 市町名	事業名	評価の 視点	評価委員会の評価						
			評価	平均値					
四日市市	茶葉振興センター移 転整備事業(木質 化)	有効性	B	2.90	紀北町	集会所整備事業	有効性	B	2.90
		効率性	B	2.90			効率性	B	2.80
		公益性(波及度)	B	2.70			公益性(波及度)	B	2.90
桑名市	桑名市立大山田東 小学校校舎増築事 業	有効性	B	3.10	熊野市	木本小学校木質ふ れあい教室整備事 業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.10			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.80			公益性(波及度)	B	3.00
鈴鹿市	都市公園木造施設 整備事業	有効性	B	2.90	御浜町	学校施設木質化事 業	有効性	B	3.10
		効率性	B	2.90			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.90			公益性(波及度)	B	2.80
亀山市	川崎小学校改築事 業	有効性	B	3.10	紀宝町	公共施設木造化事 業	有効性	B	3.40
		効率性	B	2.90			効率性	B	3.20
		公益性(波及度)	B	3.00			公益性(波及度)	B	3.00
木曽岬町	複合型施設建設事 業	有効性	B	3.00	四日市市	茶葉振興センター移 転整備事業(備品 購入)	有効性	B	3.00
		効率性	B	2.90			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.90			公益性(波及度)	B	2.80
川越町	川越診療所待合ス ペース木質化事業	有効性	B	3.10	桑名市	病院備品等購入事 業	有効性	B	2.90
		効率性	B	3.00			効率性	B	2.80
		公益性(波及度)	B	3.00			公益性(波及度)	C	2.50
松阪市	都市公園整備事業	有効性	B	3.10	菰野町	木の薫る安らぎを感 じる憩いの場づくり 事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	2.90			効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	2.90			公益性(波及度)	B	2.90
大台町	木製遊具整備事業	有効性	B	3.40	朝日町	木材利用促進事業 (資料館)	有効性	B	3.00
		効率性	B	2.90			効率性	B	2.80
		公益性(波及度)	B	2.90			公益性(波及度)	B	2.90
大台町	日進保育園整備事 業	有効性	B	3.20	川越町	川越町図書室木質 備品整備事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.10			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00			公益性(波及度)	B	3.00
伊勢市	消防団御園第3班 車庫整備事業	有効性	B	3.00	川越町	川越町総合体育館 1階ロビー木材利用 促進事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	2.90			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.80			公益性(波及度)	B	2.90
伊勢市	公園整備事業	有効性	B	2.80	川越町	川越診療所待合ス ペース木材利用促 進事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.90			公益性(波及度)	B	2.90
志摩市	阿児アリーナ大規模 改修事業	有効性	B	3.10	津市	津市公共施設木質 化事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	2.90			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00			公益性(波及度)	B	3.00
玉城町	公共施設木質化事 業	有効性	B	3.10	鳥羽市	地域農水産物直売 所看板設置事業	有効性	B	3.00
		効率性	B	3.00			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.90			公益性(波及度)	B	3.00
度会町	庁舎整備事業	有効性	B	3.10	志摩市	里地・里山公園木 質化整備事業	有効性	B	3.00
		効率性	B	3.00			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.90			公益性(波及度)	B	3.00
度会町	長原保育所改修事 業	有効性	B	3.00	度会町	県産材備品購入事 業	有効性	B	3.10
		効率性	B	2.90			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.70			公益性(波及度)	B	2.90
伊賀市	森のやすらぎ空間整 備事業	有効性	A	3.50	南伊勢町	町施設備品購入	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.10			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.20			公益性(波及度)	B	3.00
伊賀市	青山北部公園 SHEEP(自然と人の 縁でEnjoy Project)	有効性	B	3.40	紀北町	健康増進施設木製 備品整備事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.00			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.40			公益性(波及度)	B	2.90
尾鷲市	尾鷲市保育所整備 事業	有効性	B	3.20	熊野市	木製ベンチ整備事 業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.00			効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00			公益性(波及度)	B	3.00
紀北町	ヒノキステージ整備 事業	有効性	B	3.00	御浜町	木製備品導入事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	2.90			効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	2.90			公益性(波及度)	B	3.00
					御浜町	公共施設木質化事 業	有効性	B	3.10
							効率性	B	3.00
							公益性(波及度)	B	3.00
					津市	木材利用促進事業	有効性	B	2.80
							効率性	B	2.90
							公益性(波及度)	B	2.80
					熊野市	木造住宅建設促進 対策事業	有効性	B	2.90
							効率性	C	2.60
							公益性(波及度)	C	2.60

亀山市	鈴鹿川等源流域再生事業(木質バイオマス利用促進)	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
津市	木質バイオマス利用促進事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.90
名張市	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.10
伊賀市	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.00
紀宝町	木質バイオマス利用促進事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00

評価の視点	合計	平均
有効性	142.50	3.10
効率性	136.70	2.97
公益性(波及度)	134.60	2.93

5. みえ森と緑の県民税市町交付金事業

対策5 地域の身近な水や緑の環境づくり

県担当課 市町名	事業名	評価の 視点	評価委員会の評価	
			評価	平均値
菰野町	菰野富士ふるさとの山環境整備事業	有効性	B	3.00
		効率性	B	2.70
		公益性(波及度)	B	2.80
朝日町	森と緑とふれあう環境づくり事業(ふれあいパーク)	有効性	B	2.80
		効率性	B	2.90
		公益性(波及度)	B	2.90
南伊勢町	遊歩道整備事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
名張市	森林公園等環境活用整備事業	有効性	A	3.50
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.10
名張市	学校林整備事業	有効性	B	3.20
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.20
名張市	赤目ハイキングコース親林空間づくり事業	有効性	B	3.00
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.10
熊野市	森とのふれあいの場拠点づくり事業	有効性	B	3.30
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.90
御浜町	森林公園等環境整備事業	有効性	B	3.10
		効率性	B	2.90
		公益性(波及度)	B	3.00
菰野町	緑と親しむ憩いの場づくりの植栽事業	有効性	B	3.00
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	3.00
朝日町	森と緑とふれあう環境づくり事業(あさひ園)	有効性	B	3.00
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.90
川越町	川越町おひさま児童館広場芝生化事業	有効性	B	3.00
		効率性	B	2.90
		公益性(波及度)	B	2.70
度会町	公共施設緑化事業	有効性	B	3.00
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.80
鈴鹿市	緑の未来づくり事業	有効性	B	3.00
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.80
亀山市	緑あふれるまちづくり支援事業	有効性	B	3.00
		効率性	B	3.00
		公益性(波及度)	B	2.90

評価の視点	合計	平均
有効性	43.00	3.07
効率性	41.40	2.96
公益性(波及度)	41.10	2.94

6. みえ森と緑の県民税制度運営事業

県担当課 市町名	事業名	評価の 視点	評価委員会の評価	
			評価	平均値
三重県 みどり共生推進課	評価委員会の設置・運営、普及啓発	有効性	B	2.90
		効率性	B	3.10
		公益性(波及度)	B	3.00

議論する事業 1 事前評価がB,C評価の境の事業

1-1 暮らしに身近な森林整備事業（鳥羽市）（資料 2-2 P247～250）

1 評価委員会の事前評価

視点	事前評価	平均値
有効性	B	2.80
効率性	B	2.70
公益性（波及度）	B	3.00

2 評価委員の事前評価と意見

有効性

評価	意見
4	
3	・高齢化などが理由で整備されていないところに税を使うときの根拠ができるだけはつきりした方がいいと思いますが、この点はどうですか。
2	・「所有者において適切な管理をお願いします」だけで、これまで「所有者の高齢化などにより適正な管理が行われず荒廃が著しく進んで」いた森林が適切に管理されるようになるとは思えない。実施後の管理体制の確保が不十分なのではないだろうか。 ・整備の必要性はあるが私有林の管理責任の問題がある。受益者も19戸57人と少なく、住民の生活環境保全のためにはやむを得ないが、何割かの所有者負担は課すべきではないだろうか。
1	

効率性

評価	意見
4	
3	
2	・施工単価が高くないでしょうか？ ・市が実施することにより広範囲での伐採、搬出が可能のためというコメントに疑問。
1	

公益性（波及度）

評価	意見
4	
3	・税の投入により一旦は整備されたのだから以後の管理は受益者住民が共同して行っていく必要はある。困ったら税で、と安易に考えないように指導して欲しい。 ・毎回私有地の樹木の処理について委員会で議論がされるが、森林あるいは樹木の持つ公益機能（光合成による二酸化炭素の吸収と酸素の供給、水土保持、景観、生物多様性など）についての対価は所有者に対して払われていないが、その恩恵は皆が受けている。木竹が公益に対し悪影響を及ぼすようになり、様々な理由（経済的、高齢化）等により、所有者が管理しきれなくなっている。現状の日本においては管理が十分できなくなった木竹や、林地を部分的に手放す制度は無く、好むと好まざるとに関わらず、相続したものはずっと背負って行かざるを得ない。維持が難しくなった林地を税で支援することは道理に合うと考えるが来年度以降は国版環境森林税で市町が管理する範囲になるのか。
2	
1	

議論する事業 1 事前評価がB,C評価の境の事業

1-2 記念樹配布事業（鈴鹿市）（ 資料 2-2 P46～48 ）

1 評価委員会の事前評価

視点	事前評価	平均値
有効性	B	2.80
効率性	B	2.70
公益性（波及度）	C	2.60

2 評価委員の事前評価と意見

有効性

評価	意 見
4	・お祝い事とあわせての植樹は、植えた家族がずっと気にするだろう。
3	・記念樹のアイデアは良いと思うが、その後、木がどのように育てられたかがサンプル調査でフォローできればもっとよいと思う。 ・配布された樹木の行方が気になり（想定より大きく育ち廃棄されてしまわないか）。 ・市民が植樹や森への関心をもつきっかけとしては有りか。
2	・樹種の選定にあたっては、オリーブのような外来植物ではなく、県内に自生するような樹種の方が、望ましいと考える。 ・単に苗木を配布することにあまり意味があると思えない。もらう者にとって特に何かの記念日というわけでもないから、持ち帰って大事に育てるという意識を持てるか疑問。
1	・オリーブやクルメツツジを育てることと、三重県の森づくりとの関連がみえにくい。写真 2 の広報で説明している樹種と実際に配布した樹種が一致していない。どういう根拠（ストーリー）でこれらの樹種を選定したのか？

効率性

評価	意 見
4	
3	
2	・必要性を感じない。 ・受け取った人は植える場所があるのだろうか。
1	

公益性（波及度）

評価	意 見
4	・毎年企画するとよい。フラワーパークで行った点もよい。
3	・配布された参加者との今後のつながりへの工夫と、教育的要素をもう少しいれてほしい。
2	・記念植樹をした写真を送って貰いホームページでアニバーサリー・アルバムとして公開するなど、実際に配布した記念樹が植樹されたのかどうかを確認する工夫が要るのではないか。 ・無料配布にひかれて来た人がほとんどではないかと思う。 ・配布された苗木にはかなり大きくなる樹種もある。サクラやイチョウなど予想外に大きくなるであろう。同市の「緑の未来づくり事業」では個人宅の枯れた松を伐り、こちらの事業では個人が松を植えるように苗木を配っている。植樹と森づくり、森の手入れ、森の利用などバラバラではなくその関連について考えて欲しい。
1	・写真 2 の説明にある「三重県の木めぐり」が本当に感じられるような事業なのか疑問。

議論する事業 1 事前評価がB,C評価の境の事業

1-3 美里水源の森整備事業（津市）（ 資料 2-2 P168～170 ）

1 評価委員会の事前評価

視点	事前評価	平均値
有効性	<u>B</u>	<u>2.70</u>
効率性	B	2.80
公益性（波及度）	<u>B</u>	<u>2.70</u>

2 評価委員の事前評価と意見

有効性

評価	意 見
4	
3	・水源の森整備事業であり今後の体験学習などに活かせると思うが、散策路や駐車場を舗装したのは景観上からもふさわしくないのでは。舗装が必要な要件があったのか不明。
2	・写真からは、散策路がセメント舗装で整備されているように見えるが、なぜ木質系舗装や、間伐材を活用した階段（土どめ）の設置などの形での整備にできなかったのか、事業効果の点で疑問を感じる。 ・散策道の舗装はどこまでが最適か。できるだけ自然に近い形が望ましいと思いますが、その点を知りたいです。
1	・山の中の散策道を舗装する必然性が説明されていない。作業道等を場所により舗装することは必要なケースがあるが、散策道をコンクリートで固めては山の中を歩くこととの良さが無くならないか。山の中の駐車場及び法面をコンクリートで固めることも必要とは思えない。

効率性

評価	意 見
4	
3	・整備の全体像を知りたい。 ・適正。
2	
1	・必要性が理解できない事業に対し金額が大きすぎる。森林教育の内容も記載されていない。

公益性（波及度）

評価	意 見
4	
3	・多額の税使用に見合うよう有効利用して欲しい。美里通信に実績掲載とあるが税の利用とこの税の意義や森林の現況についての広報はされているのか。
2	・いっそう広報してほしい。
1	・波及の必要性が認められない。

議論する事業 1 事前評価がB,C評価の境の事業

1-4 茶葉振興センター移転整備事業（四日市市）（資料 2-2 P8～10）

1 評価委員会の事前評価

視点	事前評価	平均値
有効性	B	2.90
効率性	B	2.90
公益性（波及度）	B	2.70

2 評価委員の事前評価と意見

有効性

評価	意見
4	
3	・ 公共施設における県産木材利用は評価できる。
2	・ あたたかみを感じられるようにするには、木質化の面積以上に、見た目でもっと木が使われているという感じが持てるようにしてもいいのではないのでしょうか。
1	

効率性

評価	意見
4	
3	
2	・ 腰壁は多少安易な気がする。床などへの利用方法もあったのでは？お茶を試飲したりするということであれば靴を脱いで床や畳敷きの部屋で味わって頂くといったことは検討されなかったのか？
1	

公益性（波及度）

評価	意見
4	
3	・ 施設の有効活用を図り、より多くの市民の、森林を支える意識の醸成につなげていって欲しい。 ・ 森林環境教育に関するセミナーが実施されることを期待します。 ・ このセンターでどのような活動が実施されているか不明。移転前と後で来館者の違いは見込んでいるか。 ・ ロゴマークがどこにあるのか、シールがどこに貼られているのか写真で確認できないのが残念。
2	・ 広報の検討 これからですよね！ ・ 年間利用者 5,000 人／310,000 人≒1.6%での波及度はいかがか ・ もっと木の良さをPRするような使い方はなかったのか？
1	

議論する事業 1 事前評価が B, C 評価の境の事業

1-5 長原保育所改修事業（度会町）（資料 2-2 P302～304）

1 評価委員会の事前評価

視点	事前評価	平均値
有効性	B	3.00
効率性	B	2.90
公益性（波及度）	B	2.70

2 評価委員の事前評価と意見

有効性

評価	意見
4	
3	・ 幼少期から触れる木が地域の無垢材になったことは評価したい。
2	・ 建築物の改修等にこの税を使うということに、他の事業も含めて多少疑問を抱いているが、この施設は年間利用者も多く木材利用の PR 効果は高いだろうと思う。それと他の項目でも書いたがこうした木材利用で地元の関係業者がどれほど潤っているかできれば知りたい。
1	

効率性

評価	意見
4	
3	
2	
1	

公益性（波及度）

評価	意見
4	
3	・ 幼児や保育士、保護者向けなどの森林環境教育を進めて頂きたい。
2	・ 床が木になることは、すばらしい。できれば椅子やテーブルも木製になるといいと思います。 ・ 木製品もただ設置しただけでは PR 効果も薄いので、ある程度積極的に推進することも必要。 ・ 子どもたちに周知してほしかった。
1	

議論する事業 1 事前評価がB,C評価の境の事業

1-6 菰野富士ふるさとの山環境整備事業（菰野町）（ 資料 2-2 P126～128 ）

1 評価委員会の事前評価

視点	事前評価	平均値
有効性	B	3.00
効率性	B	2.70
公益性（波及度）	B	2.80

2 評価委員の事前評価と意見

有効性

評価	意 見
4	・新名神高速菰野インターチェンジ開設を見据えて菰野富士周辺の環境整備を行い観光資源としても活用しようという事業である。バリアフリー木道を設置し誰もが親しめる森作りというコンセプトは優れている。
3	
2	
1	・バリアフリー遊歩道 33mに交付金 2600 万円が妥当なのか。

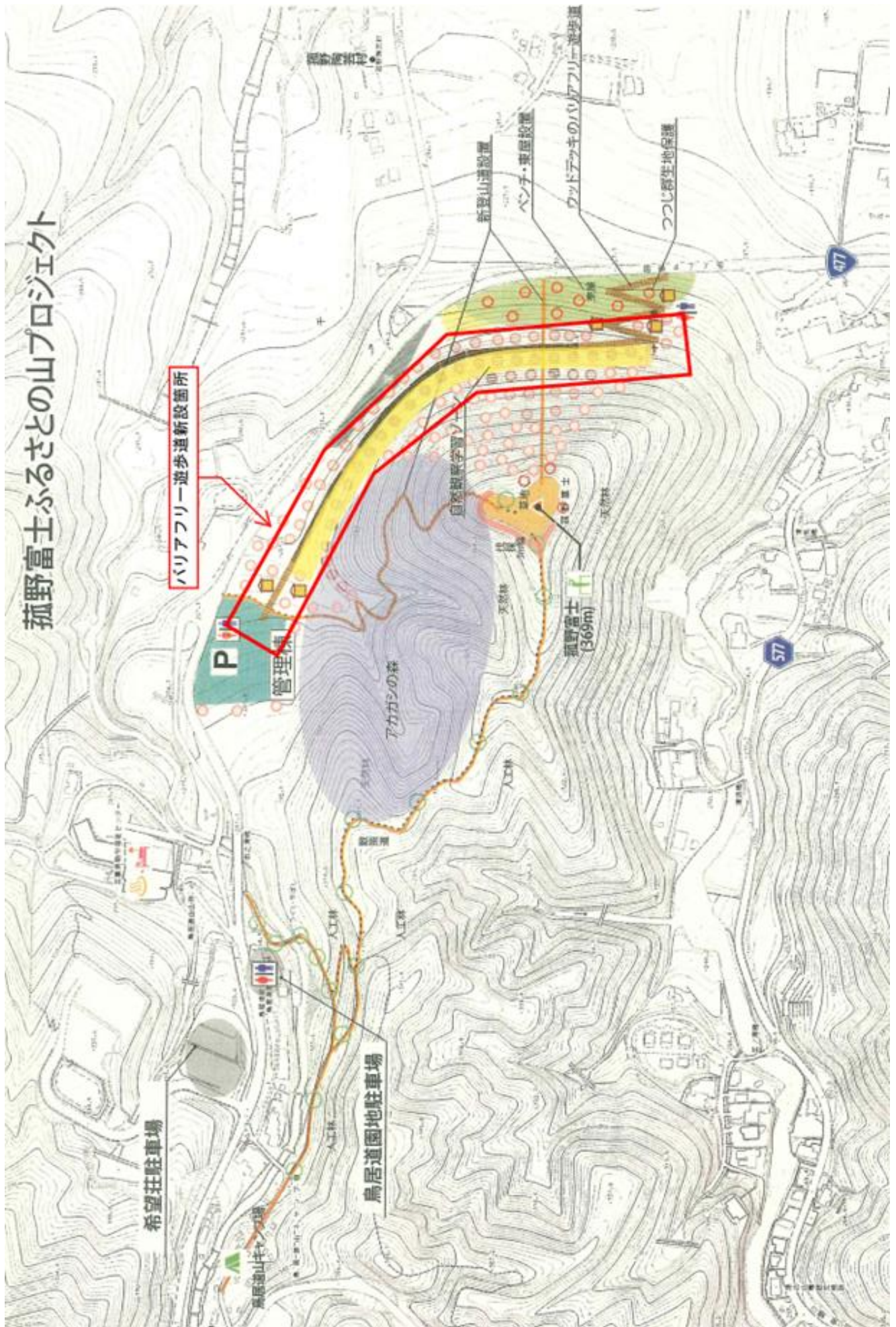
効率性

評価	意 見
4	
3	・競争入札であり適正。
2	・工事費が高額。
1	・写真から見るに遊歩道の入り口が地面から離れておりバリアフリーの用をなしていないように見受けられる。

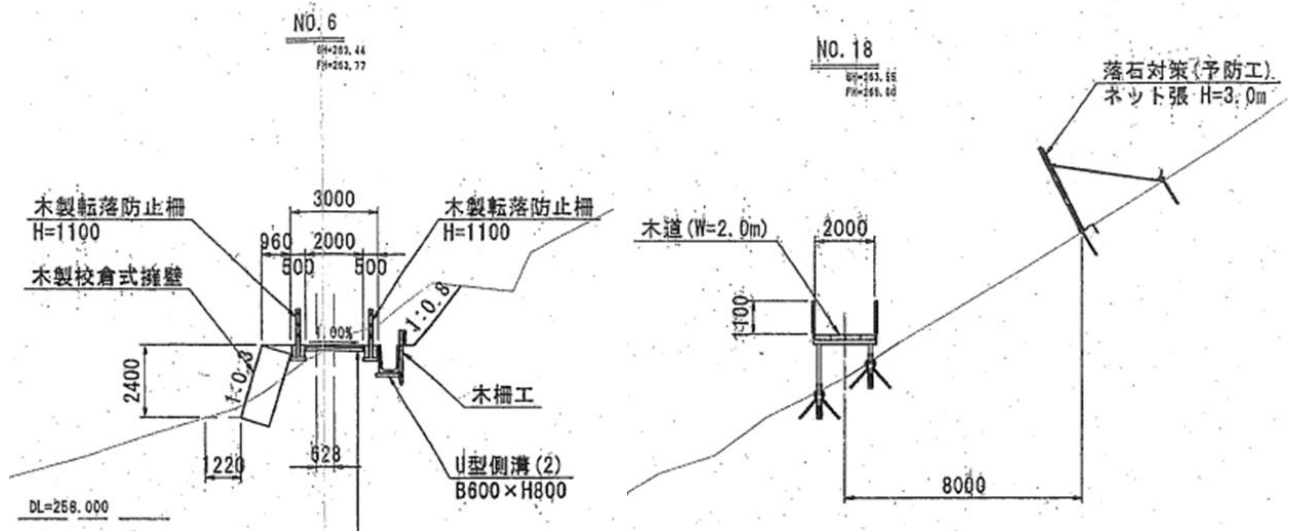
公益性（波及度）

評価	意 見
4	
3	・森林環境教育の機会を積極的に増やして活用してほしい。 ・湯の山温泉郷と御在所岳を背後に控えており将来的に町の活性化につながると期待できる。長期工事なのでのぼり旗のみでなく町広報紙でも PR すべきでは。
2	・いっそう広報してほしい。 ・施行後の写真では入口に段差があるように見え、バリアフリーになっていないようにも感じられる。本事業が取り組み不十分でかえって不評を招くようでは事業効果が期待できないため、丁寧な施工を望みたい。 ・菰野富士がどのような山でこれまでどのように地域と関わり今後どうするのかもう少し具体的に記述が無いと評価し難い。
1	

菰野富士ふるさとの山プロジェクト



標準断面図



線形の概要

- ・平面線形は歩道であることから直線及び折れ点で対応
- ・縦断線形はユニバーサルデザインを考慮した計画（車椅子での散策が可能な勾配で計画）

主な構造物

- ・散策道：木製校倉式擁壁、木製転落防止柵、木柵、U型側溝、集水桝、フトンカゴ
- ・木道：木道、デッキ部分
- ・落石対策：落石対策（予防工）ネット張

全体計画概要

- ・バリアフリー遊歩道整備・・・みえ森と緑の県民税市町交付金事業
- ・頂上への登山歩道整備・・・みえ森と緑の県民税市町交付金事業（予定）
- ・駐車場整備・・・菰野町単独事業（予定）
- ・休憩施設（トイレ、東屋等）整備・・・菰野町単独事業（予定）
- ・森林整備
 - サクラ植栽・・・菰野町単独事業
 - ツツジ植栽・・・菰野町林福連携事業（一部、福祉施設で育成した苗木を植栽）
 - 企業の森による整備・・・JAバンク、ホンダロジスティクス
- ・その他
 - 菰野町の昆虫であるキリシマミドリシジミを増殖させるべく、アカガシの森で林況調査を行っている。（菰野町単独事業）

事業概要

美里水源の森は、津市総合計画後期基本計画の重点プログラム地域かがやきプログラムに計画された「美里水源の森を核とした美しい里づくり」に基づき、「水源かん養」とともに「子育ての場」として子どもたちが森林の持つ多面的機能を実体験の中で学びながら豊かな心を育む場を長野川流域環境保全協議会が中心となって整備するものです。

整備や活用にあたっては、美里地域の地域づくりの一つの核として、美里地域全体で「子育て」を支援していくように、地域の人や地域資源と連携し、美里地域内外の幅広い広がりをもたせ、交流人口の増加を図り、地域の活性化につなげていきます。

場所 津市美里町南長野字栃谷地内(津市水道局所管林)
面積 5.8ha(登記面積) 8.8ha(実測面積)

美里水源の森整備計画の概要



整備スケジュール

内容	年度	H26	H27	H28	H29
事務 共通	基本・実施設計 敷設道路 B=2.0m L=1,525m 水道管施設 樹木用名板 パンフレット印刷代 交差点設置案内表示板 ベンチ				
広葉樹植樹ゾーン	敷設防除ネットの設置 植栽(クヌギ)				
森のふれあいゾーン	森林環境学習支援 敷設防除ネットの設置 植栽				
雑木自然林間伐整備ゾーン	活動施設整備 間伐				
針葉樹自然林整備ゾーン	間伐				
間伐活用体験ゾーン	林業体験イベント 敷設防除ネットの設置 植栽				
水源の森学びの場ゾーン	敷設防除ネットの設置 植栽				
企業の森ゾーン	植栽(トチ)				
ワラビ育成ゾーン	敷設防除ネットの設置 山菜栽培体験イベント 整備				
駐車場	トイレ、資材倉庫設置 舗装路 B=3.0m L=130m 植栽				
駐車場進入路及び退避所 敷設路 B=3.0m L=130m 植栽					

※ 平成25年度に作成した全体計画の概要です。これまでの実績は反映していません。

ゾーン・施設・植栽

水源の森学びの場ゾーン

- 水源林の役割や大切さを学習し、水源保護を啓発する場として活用します
- 自然環境を再生し、自然体験学習の場として活用します

間伐活用体験ゾーン

- 林業体験で健康な森づくり
- 自然に親しむ仕事の魅力を学習

森のふれあいゾーン

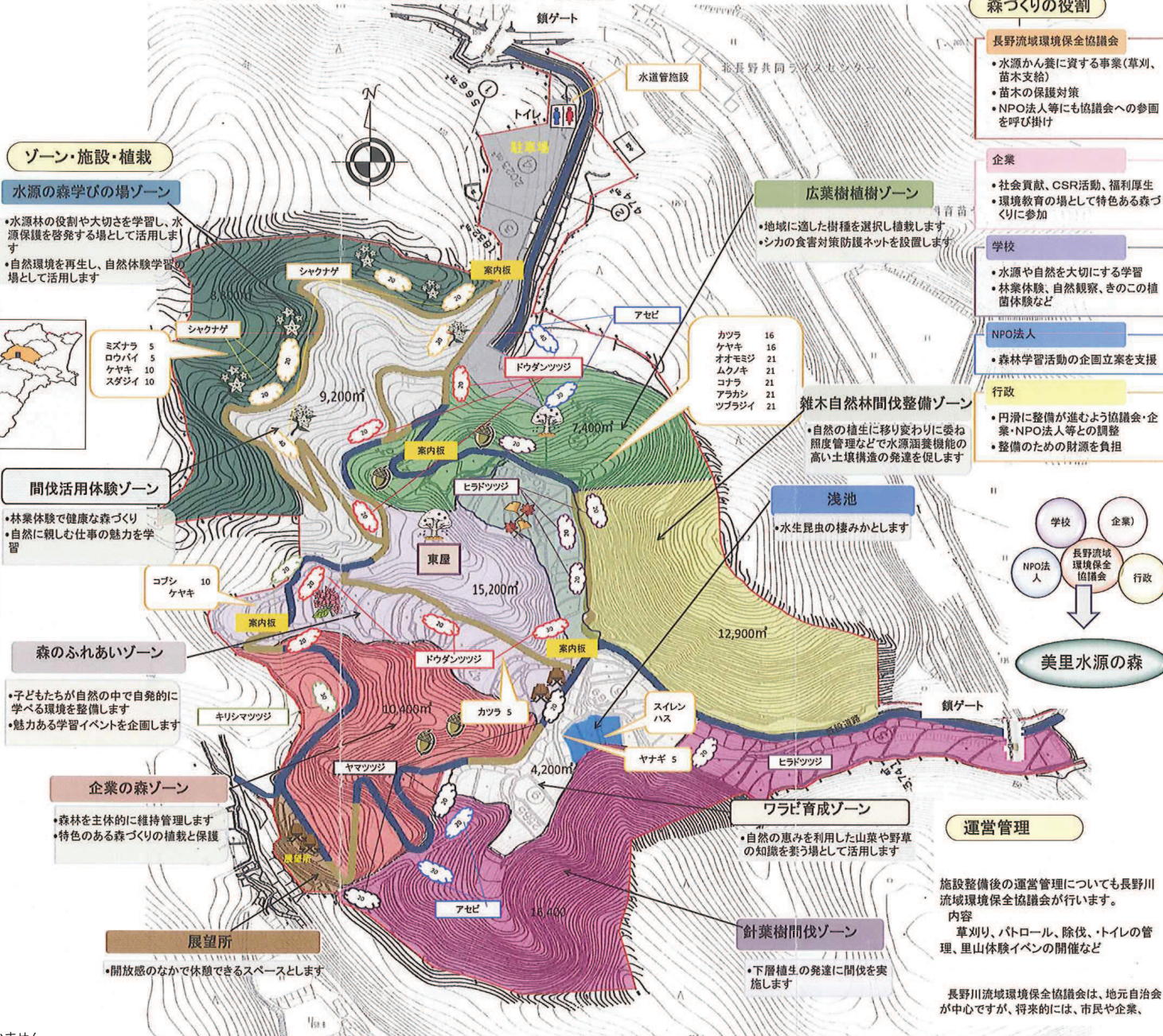
- 子どもたちが自然の中で自発的に学べる環境を整備します
- 魅力ある学習イベントを企画します

企業の森ゾーン

- 森林を主体的に維持管理します
- 特色のある森づくりの植栽と保護

展望所

- 開放感のなかで休憩できるスペースとします



森づくりの役割

長野川流域環境保全協議会

- 水源かん養に資する事業(草刈、苗木支給)
- 苗木の保護対策
- NPO法人等にも協議会への参画を呼び掛け

企業

- 社会貢献、CSR活動、福利厚生
- 環境教育の場として特色ある森づくりに参加

学校

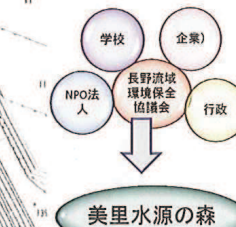
- 水源や自然を大切に学習
- 林業体験、自然観察、きのこの植樹体験など

NPO法人

- 森林学習活動の企画立案を支援

行政

- 円滑に整備が進むよう協議会・企業・NPO法人等との調整
- 整備のための財源を負担



運営管理

施設整備後の運営管理についても長野川流域環境保全協議会が行います。

内容
草刈り、パトロール、除伐、トイレの管理、里山体験イベントの開催など

長野川流域環境保全協議会は、地元自治会が中心ですが、将来的には、市民や企業、